

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プロシップ  
 コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今泉 智  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 馬庭 興平

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,498	△11.2	189	△47.3	192	△47.0	111	△54.4
25年3月期第2四半期	1,686	△2.0	359	△33.8	362	△33.9	243	△19.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 111百万円 (△54.2%) 25年3月期第2四半期 243百万円 (△19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	30.58	30.31
25年3月期第2四半期	67.15	67.07

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,070	4,977	81.0
25年3月期	6,095	5,103	82.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,915百万円 25年3月期 5,047百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,500	31.2	1,100	32.4	1,125	34.2	675	20.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	3,757,000 株	25年3月期	3,757,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	121,070 株	25年3月期	127,070 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	3,633,466 株	25年3月期2Q	3,627,979 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成25年11月20日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
4. 補足情報 .....	10
受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策への期待感から国内景気は回復傾向にある一方で、欧州諸国の財政問題や中国経済の鈍化等、依然として先行きは不透明な状況となっております。

情報サービス産業におきましては、企業のIT関連投資意欲は回復基調にはあるものの、依然として投資に対する意思決定は慎重であり、検討期間が長引く傾向にある状態が続いております。

このような状況下で当社グループは、主力の固定資産システムにおいて、既存ユーザー向けのバージョンアップ提案を推進するとともに、新規ユーザーを獲得すべく、ハードの調達コストを抑えたクラウド型でのシステム導入や、高まる国際会計基準(IFRS)気運を契機とした提案等、積極的な営業活動を行ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間においては、複数の中・大型規模の商談が活発化する等、受注状況が改善し、受注高は2,205百万円(前年同期比39.6%増)となったものの、前期の受注の伸び悩みの影響を引き続き受けたこと等から、売上高は1,498百万円(同11.2%減)となりました。利益面においては、品質向上に向けたプロジェクト監査や開発工程の効率化等を継続して推進してまいりましたが、前連結会計年度から引き続き、新ソリューション向けの積極的な研究開発投資を計画通り実施した結果、営業利益189百万円(同47.3%減)、経常利益192百万円(同47.0%減)、四半期純利益111百万円(同54.4%減)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### ①パッケージソリューション事業

主力の固定資産システムにおいて、既存ユーザーのバージョンアップ及び新規ユーザーの獲得を行ってまいりましたが、前期の受注の伸び悩みの影響を受け、また、新ソリューションに向けた研究開発費を計画通り計上いたしました。この結果、売上高は1,339百万円(前年同期比10.5%減)、営業利益は147百万円(同55.9%減)となりました。

#### ②その他事業

その他事業におきましては、主に既存顧客からの継続案件の獲得を行ってまいりました。この結果、売上高は158百万円(前年同期比16.7%減)、営業利益は41百万円(同74.2%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債・純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,569百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円減少いたしました。これは主に、前連結会計年度末の売掛金が回収されたこと等から、現金及び預金が427百万円増加したものの、売掛金が520百万円減少したことによるものであります。固定資産は500百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加いたしました。

この結果、総資産は6,070百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は877百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円増加いたしました。これは主に、パッケージ保守売上に伴う前受金の増加等によりその他が73百万円増加したことによるものであります。また、固定負債は215百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は1,093百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円増加いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、4,977百万円となり、前連結会計年度末に比べ126百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は81.0%(前連結会計年度末は82.8%)となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,124百万円(前年同期比14.3%増)となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は755百万円(前年同期比47.8%増)となりました。これは前年同期と比較し、税金等調整前四半期純利益が減少したものの、売上債権の回収による収入が増加したことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は193百万円(前年同期比43.5%減)となりました。これは前年同期と比較し、関係会社出資金の払込による支出があった一方で、定期預金の純減額及び有価証券の取得による支出が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は244百万円(前年同期比12.1%増)となりました。これは前年同期と比較し、主に増配したことによる配当金の支払額の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結会計期間において、当連結会計年度の売上高に寄与すると見込まれる複数の中・大型案件の受注の確保や、引き続き各企業における既存システムの刷新や国際会計基準(IFRS)適用に向けた動きの活発化等を契機とした新規ユーザーの獲得及び既存ユーザーのバージョンアップ等による受注の拡大を見込んでおります。加えて、現物管理システムや賃貸借契約管理システムの新バージョン等の新ソリューションをリリースしており、また、下期は研究開発投資を減少する計画としていることから、今後の売上高及び利益に寄与するものと見込んでおります。

以上のことから、平成25年5月10日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,456,696	4,884,160
売掛金	965,891	445,627
有価証券	100,000	100,000
仕掛品	45,463	52,626
原材料及び貯蔵品	770	1,591
その他	77,116	85,508
流動資産合計	5,645,939	5,569,514
固定資産		
有形固定資産	31,177	40,082
無形固定資産		
ソフトウェア	147,336	152,225
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	149,950	154,840
投資その他の資産	268,461	306,044
固定資産合計	449,590	500,967
資産合計	6,095,530	6,070,482
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	165,422	130,796
未払法人税等	92,678	81,951
賞与引当金	62,147	119,336
役員賞与引当金	9,000	19,875
受注損失引当金	2,088	1,429
その他	450,318	524,211
流動負債合計	781,655	877,600
固定負債		
退職給付引当金	100,766	105,970
役員退職慰労引当金	109,600	109,600
固定負債合計	210,367	215,571
負債合計	992,023	1,093,171

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	431,125	431,125
資本剰余金	399,671	404,813
利益剰余金	4,337,611	4,194,613
自己株式	△118,270	△112,684
株主資本合計	5,050,138	4,917,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,640	△2,328
その他の包括利益累計額合計	△2,640	△2,328
新株予約権	56,009	61,771
純資産合計	5,103,506	4,977,310
負債純資産合計	6,095,530	6,070,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	1,686,375	1,498,149
売上原価	703,412	678,638
売上総利益	982,963	819,510
販売費及び一般管理費	623,659	630,104
営業利益	359,303	189,405
営業外収益		
受取利息	3,093	1,407
その他	937	1,344
営業外収益合計	4,030	2,752
営業外費用		
支払利息	69	—
雑損失	1,020	—
営業外費用合計	1,089	—
経常利益	362,244	192,157
特別利益		
新株予約権戻入益	55,037	720
保険解約返戻金	292	392
特別利益合計	55,329	1,112
特別損失		
固定資産除売却損	1,879	—
特別損失合計	1,879	—
税金等調整前四半期純利益	415,694	193,269
法人税等	172,085	82,172
少数株主損益調整前四半期純利益	243,609	111,096
四半期純利益	243,609	111,096

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	243,609	111,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△481	311
その他の包括利益合計	△481	311
四半期包括利益	243,128	111,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,128	111,408

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	415,694	193,269
減価償却費	57,507	52,145
賞与引当金の増減額(△は減少)	61,625	57,189
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,624	10,875
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,950	5,203
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△931	△659
受取利息及び受取配当金	△3,203	△1,517
固定資産除売却損益(△は益)	1,879	—
新株予約権戻入益	△55,037	△720
売上債権の増減額(△は増加)	248,260	520,264
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,815	△7,983
仕入債務の増減額(△は減少)	12,922	△37,062
前受金の増減額(△は減少)	145,689	169,030
その他	△116,896	△115,733
小計	759,019	844,302
利息及び配当金の受取額	3,904	1,957
利息の支払額	△69	—
その他の支出	△1,020	—
法人税等の支払額	△250,668	△90,646
営業活動によるキャッシュ・フロー	511,166	755,612
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△200,010	△109,533
有価証券の取得による支出	△100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△12,417	△149
無形固定資産の取得による支出	△30,148	△45,013
関係会社出資金の払込による支出	—	△38,424
敷金の差入による支出	—	△316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△342,576	△193,436
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△141	—
自己株式の処分による収入	—	9,000
配当金の支払額	△217,681	△253,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,823	△244,245
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△49,232	317,930
現金及び現金同等物の期首残高	1,032,566	806,229
現金及び現金同等物の四半期末残高	983,334	1,124,160

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
パッケージ	1,185,266	29.1	810,401	23.2
保守	847,960	82.0	1,366,433	61.2
受託開発	60,892	△25.3	28,740	△4.3
運用管理等	111,116	△2.8	4,545	137.0
合計	2,205,235	39.6	2,210,120	43.8

(注) 1. 金額は販売価額によっております。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおりません。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
パッケージ	860,664	△18.1
保守	478,989	7.5
受託開発	51,807	△33.1
運用管理等	106,688	△5.6
合計	1,498,149	△11.2

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 運用管理等には商品売上を含んでおります。